

災害委員会2005年度活動報告

災害委員会 委員長 林 静雄（東京工業大学）

2005年度～

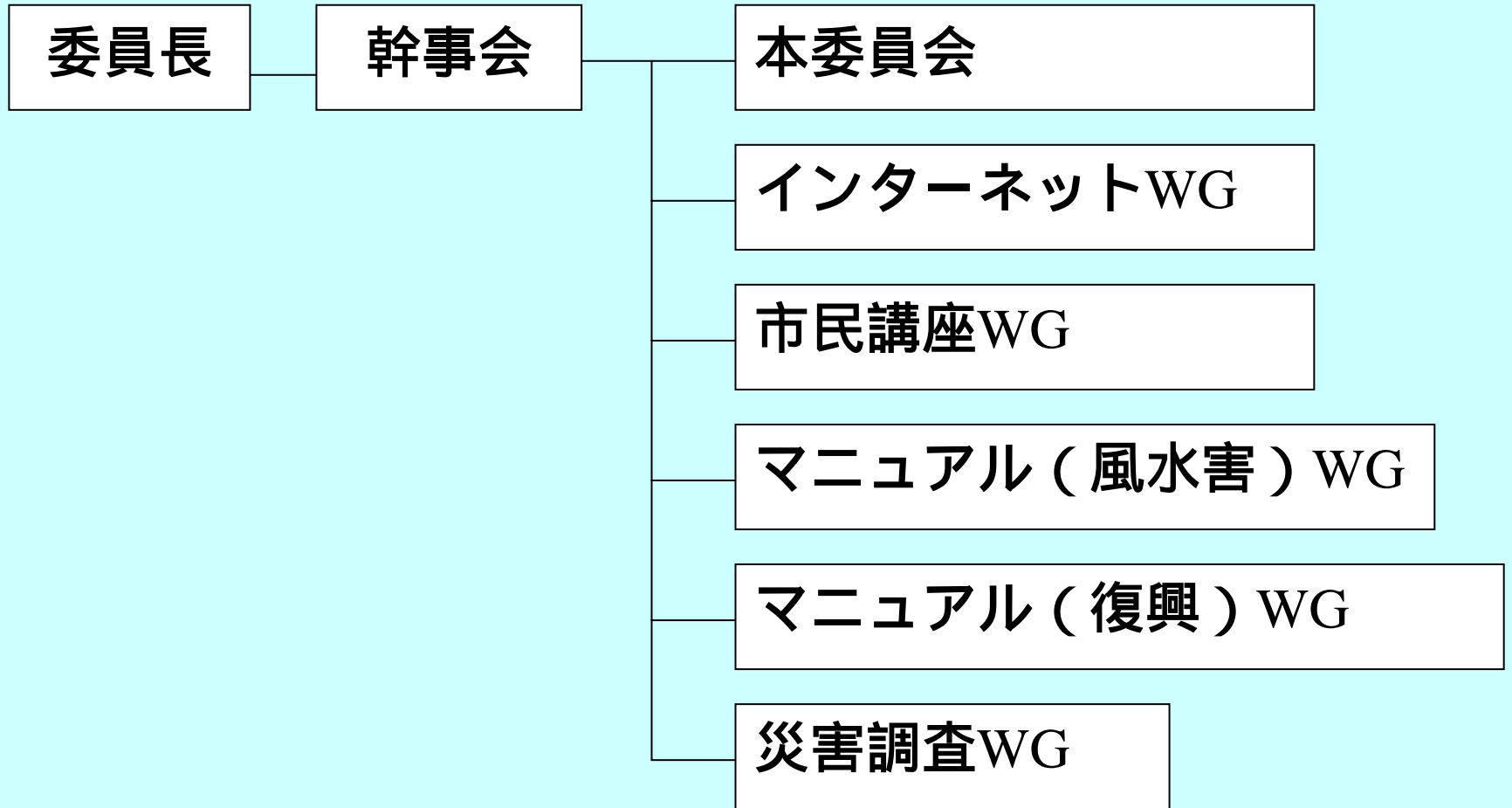
災害委員会の目的（運営規定 第2条）

地震・風・水害などに関し，調査，研究，
発表及び建議などを行い，建築に関する
学術・技術・芸術の進歩発達に寄与する

災害委員会の事業（運営規定 第3条）

- （ 1 ） 災害及び抑制に関する調査，研究
- （ 2 ） 国内外の災害時における調査団の派遣，情報収集などの推進と調整
- （ 3 ） 災害に関する報告書の編集
- （ 4 ） 前項（ 1 ）～（ 3 ）に関する成果の普及
- （ 5 ） 委託研究
- （ 6 ） 内外の関連委員会，学協会，官公庁など関連機関との連絡調整
- （ 7 ） 理事会からの付託事項
- （ 8 ） その他目的達成に必要なこと

組織構成



災害発生ごとに随時

本委員会の委員構成

委員長，幹事（4名），WG主査（4名）

支部選出委員

北海道，東北，関東，東海，北陸，近畿，中国，四国，九州

構造委員会選出委員

応用力学，荷重，基礎構造，木質構造，鋼構造，壁構造，RC構造，PC構造，シェル・空間構造，仮設構造，振動，鋼コンクリート合成構造

学術委員会選出委員

材料施工，建築歴史・意匠，防火，建築経済，環境工学，建築法制，建築教育，都市計画，建築計画，農村計画，海洋，地球環境，文教施設，情報システム技術

2005年度設置の災害調査WG

2005年10月8日インド・パキスタン北部地震

土木学会と共同で調査団派遣
パキスタン地震調査報告会（参加者：29名）

2005年福岡西方沖地震災害調査WG

福岡県西方沖地震災害調査速報会
「2005年福岡県西方沖地震災害調査報告」（CD-ROM付）
（2005年9月刊行）

2005年8月16日宮城県沖を震源とする地震

調査団派遣（シェル・空間構造運営委員）
災害調査WGは設置しない（東北支部）

2004年度設置の災害調査WG

「2004年度の強風被害とその教訓 - 強風被害が残したものの」 (2006年3月刊行)

「2004年10月23日新潟県中越地震災害調査報告」
(執筆中)

本委員会の活動

研究協議会

日時：2005年9月1日

場所：2005年度日本建築学会大会

主題：2004年新潟県中越地震および強風災害から学ぶ

参加者： 220名

インターネットWG

平成18年豪雪

2005年10月8日インド・パキスタン北部を震源とする地震

2005年9月26日ペルー北部の地震

2005年10月8日インド・パキスタン北部地震

2005年9月5日台風14号と首都圏等集中豪雨

2005年9月アメリカ合衆国・ハリケーンKatrina

2005年8月16日宮城県沖を震源とする地震

その他 日本建築学会ならびに災害委員会主催の催し物の
情報提供

市民講座WG

「津波防災まちづくりシンポジウム in おくしり」（北海道支部） 参加者数70名

（資料名）津波防災まちづくりシンポジウム in おくしり
（CD-ROM）

第10回「震災対策技術展（横浜）」関連講演会（市民講座WG） 参加者数130名

（資料名）来るべき大地震に対する都市と地方の木造住宅の備え

「親子で考えよう，防災対策」（近畿支部）
参加者数26名（子ども）、20名（保護者）

マニュアルWG

風水害WG

復興WG

ともに，2005年度に設置，現在活動方針の検討中

特別研究委員会

農村漁村集落における自然災害復旧支援計画に関する研究；農村計画委員会，災害委員会，2005.4～2007.3

内外装二次部材（屋根，外壁，天井）の地震・風による被害の軽減化特別研究委員会；材料施工委員会，災害委員会，構造委員会，2006.4～2008.3